

地区策定
北部地区
市画
八潮市
整備

エム・ケーを特定

検討会 誘致企業、方法求める

埼玉県八潮市の「北部地区まちづくり検討会」は同地区整備計画を策定する民間事業者選定の公募型プロポーザルを実施した結果、参加した4者の中からエム・ケーを特定した。提案された整備計画書について、3月内に地権者について、過半数の賛成を得られれば、整備手法方針として策定する。その後、関係機関と協議をまとめ、2014年3月までに整備計画書をまとめた考えだ。

北部地区は、八潮市に設置される東京外環自動車道（仮称）外環八潮パーキングエリ

ア（PA）周辺にある同市大字八篠地内の約44%。

検討会を構成する地権者は、流通業務機能や集客施設などの導入に向けたまちづくりを計画し、土地区画整理事業などの検討を重ねてきた。

ただ、地権者数が多く、整備計画の策定に向けた合意形成が難航したため、プロポーザルを実施し、民間事業者に開発予定区域内の整備計画書の提案を求めることにした。

具体的には、整備手法ごとの整備エリア、流通系と住宅系のエリア配置とその考え方、北部地区に誘致を考えている企業の規模やその方法、必要な総事業費などの提案を求めた。区画整理については、保留地の処分方針、整備手順の考え方やエリア設定などをテーマとした。提案内容は公表していない。